

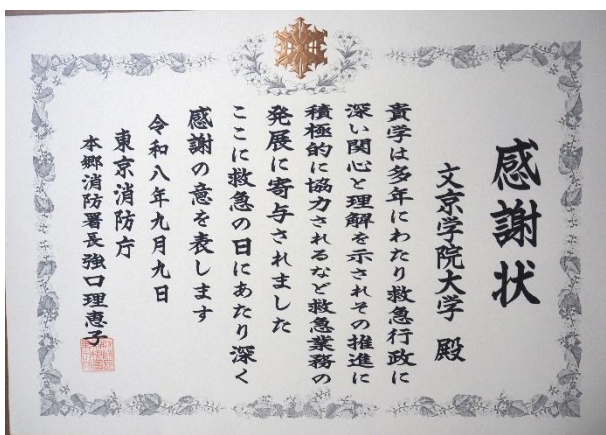
本郷消防署より「感謝状」を受領 継続的な救急・災害医療人材の育成を評価

～大学院での普通救命講習受講により2度目の表彰～

文京学院大学（学長：福井勉）は、大学院保健医療科学研究科における救急・災害医療に関する継続的な取り組みが認められ、2026 年 9 月 9 日「救急の日」に、東京消防庁 本郷消防署より感謝状が授与されました。



左：東京消防庁 本郷消防署 強口理恵子 署長
右：文京学院大学 福井勉 学長



授与された「感謝状」

■「感謝状」受領の背景

近年、大規模災害の発生や社会環境の変化に伴い、医療現場や地域における救急医療・災害医療の必要性が高まっています。文京学院大学大学院 保健医療科学研究科では、実際の災害現場や緊急時に迅速に対応できる知識と技能を備えた人材の育成を目的として、必修科目「Ⅱ災害医療学・保健医療学特論」を開講しています。

本講義では、日本における災害医療の現状や医療従事者の役割に関する講義・グループディスカッションを行うとともに、第3回から第5回にかけて本郷消防署を訪問。毎年約20名の院生が、「普通救命（自動体外式除細動器業務従事者）講習」の対面演習を受けています。

今回の感謝状は、こうした普通救命講習の受講を長年にわたり継続するとともに、救急・災害医療に対応できる人材の育成に継続して取り組んできたことが、救急業務への協力およびその発展への寄与につながっているとして評価されたものです。

なお、本学が同取り組みに対して本郷消防署から感謝状を受けるのは、2021年に続き2度目となります。

本学では、今後も地域との連携を大切にしながら、救急・災害医療に関する実践的な教育を通じて、医療・保健分野の専門人材の育成に取り組んでまいります。



文京学院大学

【取材などお問い合わせ先】

文京学院大学(学校法人文京学院 法人事務局総合企画室)

担当:島田、三橋 TEL:03-5684-4713